

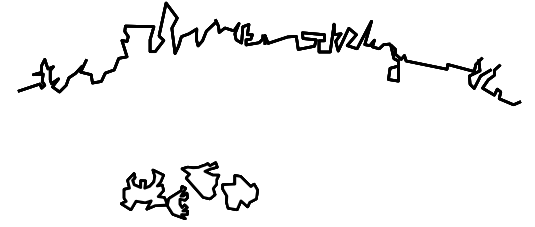
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 14号)

2021年 2月15日発行
 兵庫のみ研究所

地先漁場では、小型のキートセロスが優占的に多く発生しています。一方、沖合漁場において珪藻はほとんど確認されませんが、窒素は $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下の値でした。

(栄養塩、珪藻) 地先漁場では、キートセロスが優占的にスケルトネマやリゾソレニア等数種の小型珪藻が増加している。ユーカンピアは海水1mlあたり60細胞前後と増加は認められない。沖合漁場ではこれら珪藻はほとんど見られないが、窒素は $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下にまで低下している。近隣の海域(香川県や小豆島周辺)でも栄養塩はかなり低く、西方域の貧栄養水塊の波及による影響も考えられる。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	0.4	0.1	1.5	0.3
	リン	0.45	0.19	0.22	0.33
家島・坊勢	窒素	1.1	0.4	1.8	1.3
	リン	0.50	0.41	0.33	0.41

(2/4) ※地先平均は網干漁場除く (2/19)

栄養塩(窒素) 図

2021年 2月15日調査

